

皆様の声を全宅連の羽ばたく力に

公益社団法人 全国宅地建物取引業協会連合会
公益社団法人 全国宅地建物取引業保証協会
会 長 坂 本 久

この度、平成 30 年度定時総会後の理事会にて伊藤前会長の後任として会長に選任されました公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会会長の坂本久です。

さて、我が国は少子高齢化に伴う急激な人口減少社会に移行し、空き家問題等我々が中心となって取り組むべき喫緊の課題に直面しています。

そのような中、全宅連は昨年創立 50 周年の節目を迎え、ハトマークグループ・ビジョン 2020 を策定しました。昨年の宅建協会の周年行事では全国各地の会員の皆様の声を聴き、まずは我々の仲間を笑顔にしたい、そうすればその仲間が消費者を笑顔にできる、このような好循環を生む「力強い全宅連」にすることこそ次なる 50 年に向けた使命であるとの思いを新たにしました。そのために、変遷著しい社会情勢に適切に対応すべく PDCA サイクルによりこのビジョンを随時見直し、皆様とともに継続して飛躍できるよりよき全宅連をめざしていく所存です。

具体の施策に目を向けますと、国の既存住宅流通促進策として「安心 R 住宅制度」をスタートさせるとともに、地方創生のための税制見直し、増加する空き地・空き家対策への対応、賃貸住宅の管理の適正化にも所要の対応を図っていきます。

また、昨年度来、会員増強策として、ホームページの改定、PR ビデオ、PRCM の制作を行いました。今年度も引き続き、ホームページでの研修動画の閲覧、重説・契約書の相談体制を構築し、会員の皆様の業務支援を行うと共に安心安全な取引の推進を図っていき、入会メリットを訴求し会員増強に努めていく所存です。

併せて、不動産キャリアパーソンを始めとする人材育成事業に傾注すると共に、進展する AI・IT に対し、不動産業界がどのように関わっていくのか会員目線で情報収集し、検討・研究を行います。

終わりに、全宅連、全宅保証、宅建協会、全宅管理、ハトマーク支援機構等、ハトマークグループ組織一丸となり、全国 10 万会員のご期待に応えるべく決意を新たにすると共に、会員の皆様のご健勝を祈念し、就任のご挨拶とさせていただきます。